



## 特定テーマ型モデル「道の駅」認定に関する感謝状の授与を行います

平成29年11月22日に、道の駅「<sup>わじま</sup>輪島」が特定テーマ型モデル「道の駅」(地域交通拠点部門)に認定され、設置者である輪島市に平成30年1月24日、国土交通大臣より認定証が授与されました。

※  
モデル「道の駅」認定に寄与した輪島商工会議所<sup>\*</sup>に対して下記のとおり感謝状授与式を行いますので、お知らせします。

○日時：平成30年2月19日(月) 15:00～

○場所：輪島商工会議所 503会議室

(住所: 石川県輪島市河井町<sup>わじま</sup>20-1-1 輪島市文化会館5階<sup>かわいまち</sup>)

○取材：取材を希望される方は、輪島商工会議所事務局までお越しください。

北陸地方整備局長(代理: 金沢河川国道事務所長 <sup>とみやま ひでのり</sup> 富山 英範)から、輪島商工会議所会頭 <sup>さとや みつひろ</sup> 里谷 光弘氏へ感謝状を渡します。

国土交通省では「道の駅」の質的向上に向けた、全国各地の「道の駅」の模範となって質的向上に寄与する“特定テーマ型モデル「道の駅」”の取組を平成28年度から実施しています。

特定テーマ型モデル「道の駅」(地域交通拠点部門)認定の概要については、別添参考資料及び以下の資料をご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/common/001211171.pdf>

※道の駅「輪島」を起点として市内を巡回する電動カートは、輪島商工会議所により整備されており、モデル「道の駅」認定において、道の駅「輪島」の特長として評価されました。

### 【 問 い 合 わ せ 先 】

#### ◆道の駅「輪島」に関すること

輪島市 交流政策部観光課長

<sup>はしづめ</sup> 橋爪 <sup>ときふみ</sup> 朱文

住所 <sup>わじま</sup> 輪島市二ツ屋町<sup>ふたつやまち</sup>2字29番地

TEL : 0768-23-1146 (観光課直通)

FAX : 0768-23-1855

#### ◆特定テーマ型モデル「道の駅」に関すること

金沢河川国道事務所 道路管理第二課長

<sup>なかた</sup> 中田 <sup>ひかる</sup> 光

住所 <sup>かなざわ</sup> 金沢市西念4丁目<sup>さいねん</sup>23番5号

TEL : 076-264-9918 (道路管理第二課直通)

FAX : 076-233-9632

## 特定テーマ型モデル「道の駅」の概要

- 地方創生を具体的に実現していくための極めて有力な手段として、「道の駅」の重要性が高まっている。
- 全国各地の「道の駅」の模範となって広く周知することで、質的向上に寄与
- 「道の駅」が有する個々の「機能」が異なる点を踏まえ、模範性を高めるために、テーマ（部門）を設定
- 平成29年度は、テーマ（部門）として“地域交通拠点”を設定



### 平成29年度 モデル「道の駅」（地域交通拠点部門）

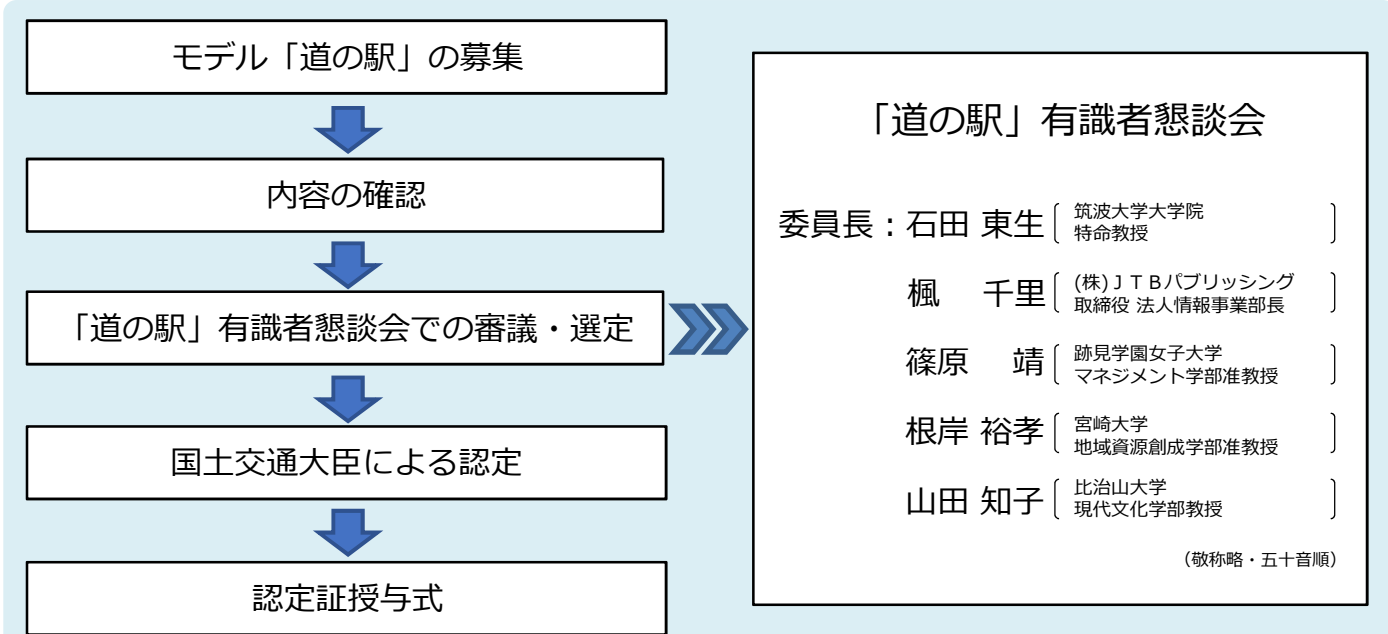
国土交通大臣認定

中山間地域及びその周辺地域において、「道の駅」が公共交通モード間の接続拠点となっており、接続機能向上の取組により、現時点で地域住民の生活の足の確保に資する成果をあげているもの

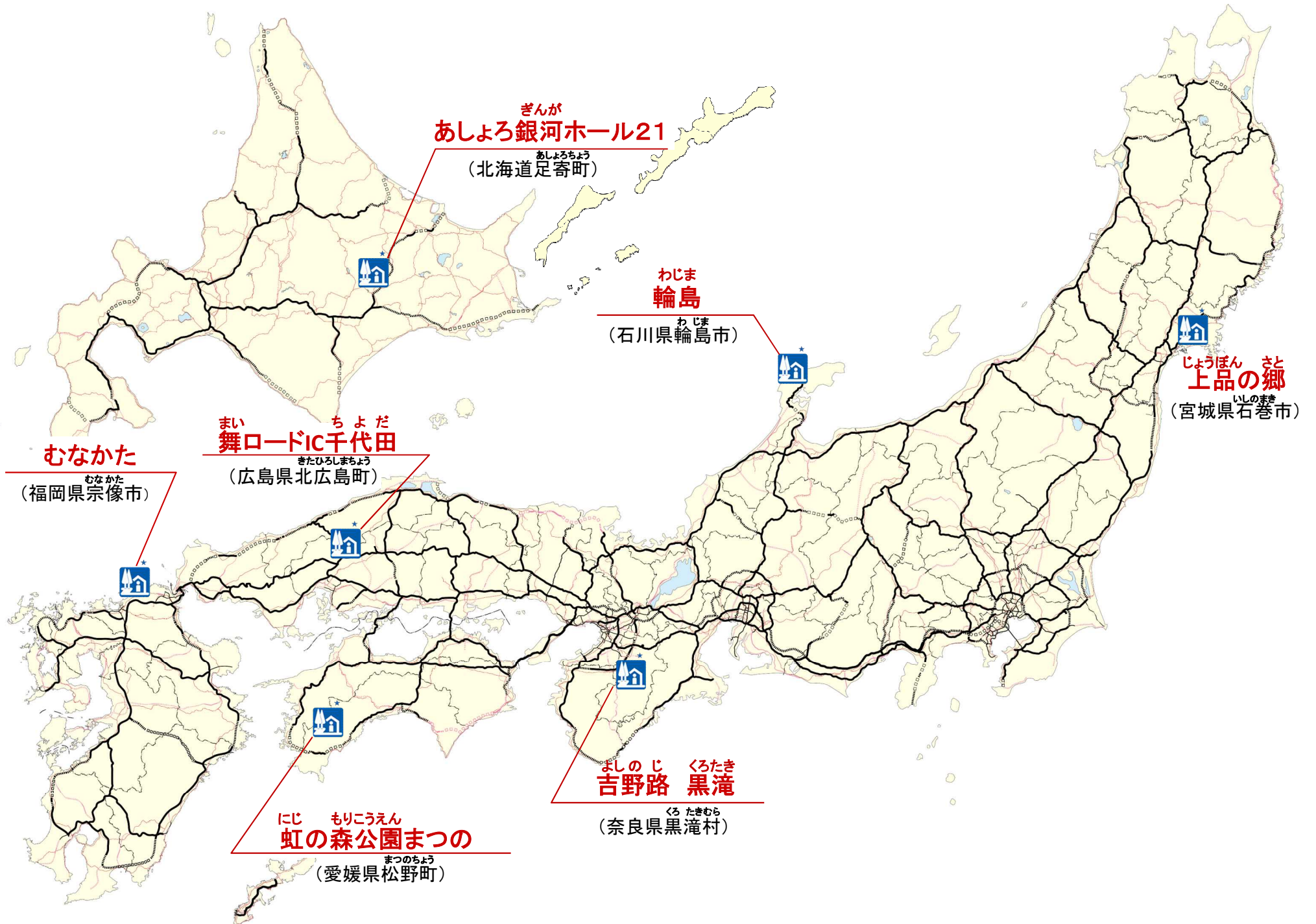
#### (対象イメージ)



#### (認定の流れ)



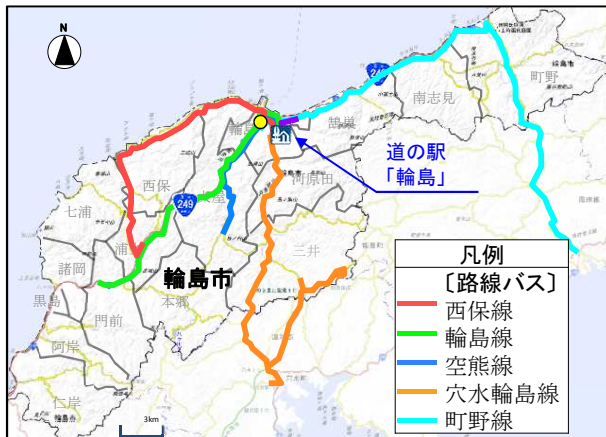
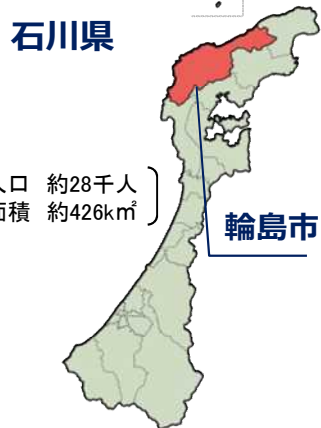
# 平成29年度 モデル「道の駅」(地域交通拠点部門)



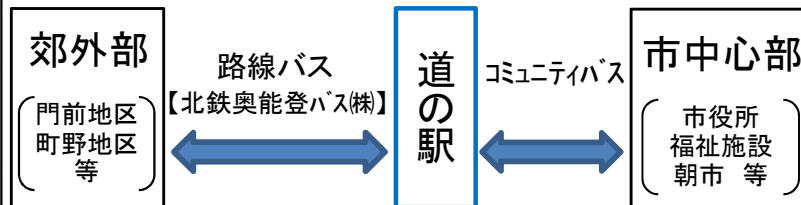
# 石川県輪島市 道の駅「輪島」

平成15年度開駅

- 「道の駅」を起点として、将来の無人自動走行も見据えた電動カートの試験走行を実施。
- 隣接している文化会館と「道の駅」の間を渡り廊下で結び、利用者が雨でも濡れずに行き来できる環境を整備。



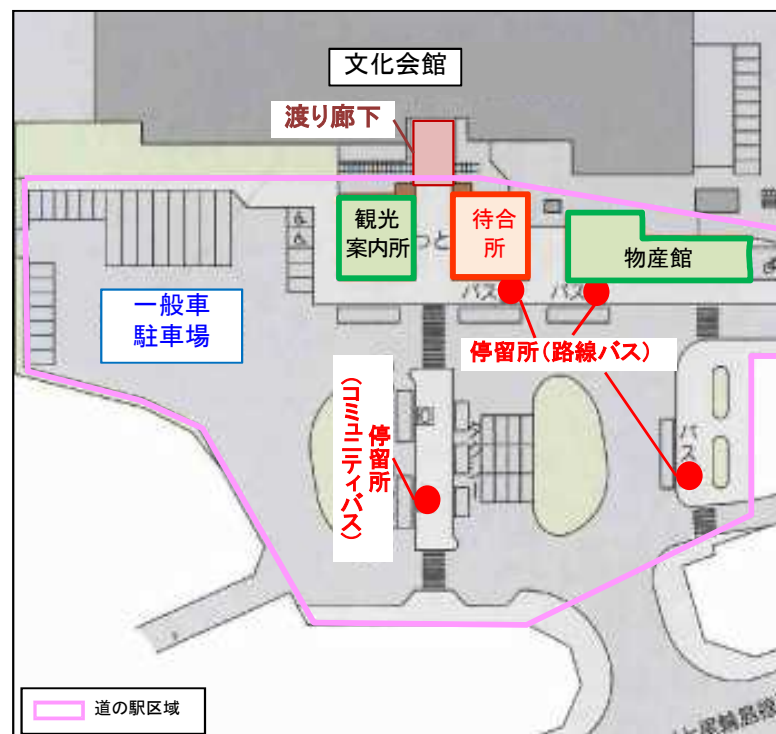
## 地域住民の足の確保



- ◇ のと鉄道の廃線に伴い、旧駅舎を活用して地域交通のハブ拠点として再生。
- ◇ 道の駅を起点として市街地で電動カートを試験走行。将来は無人自動走行を目標。



## 乗継利便性向上の取組



- ◇ 道の駅と文化会館間の渡り廊下



- ◇ 交通案内所(待合所内)

